

# 2022年度 第69回 東海学生サッカートーナメント 開催要項

## 第1条〔大会正式名称〕

2022年度 第69回 東海学生サッカートーナメント

## 第2条〔主催及び主管団体〕

- (1) 主催団体:一般社団法人東海サッカー協会
- (2) 主管団体:東海学生サッカー連盟、愛知県サッカー協会、岐阜県サッカー協会、静岡県サッカー協会、三重県サッカー協会

## 第3条〔協賛〕

後援:中日新聞

## 第4条〔日程〕

2022年6月25日(土)～2022年7月16日(土)

## 第5条〔会場〕

東海地区圏内、公共施設および各大学のグラウンド

## 第6条〔組合せ〕

組み合わせは「2年間(2021,2020)の東海学生サッカーリーグ戦の順位をもとにランキング」によって決定する。

## 第7条〔出場資格〕

- ・東海学生サッカー連盟、愛知県サッカー協会、岐阜県サッカー協会、静岡県サッカー協会、三重県サッカー協会に所属するチーム。なお、常葉大学、常葉大学静岡キャンパスは常葉大学の最上位チームのみが出場する。(平成24年1月5日の全日本理事会資料6から。)
- ・JFA公認ライセンス保持の監督がいない大学は、試合当日チームの責任者として大学教職員の部長または顧問(ライセンス有無を問わない)をスタッフ登録し、ベンチ入りすること。チーム責任者の帯同(ベンチ入り)が困難である場合は、トーナメントに出場することを認めず不戦敗とする。

## 第8条〔順位決定〕

トーナメント方式により優勝・準優勝・第3位を決定する。

## 第9条〔試合方式〕

- ・トーナメント方式により、優勝チームを決定する。
- ・試合の競技規則は当該年度(公財)日本サッカー協会の競技規則による。
- ・選手交代は、各チーム競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から5名まで認められる。なお交代の回数に制限は設けない。
- ・試合時間は90分(45-15-45)とする。勝敗が決しない場合は20分間(10-10)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により決定する。
- ・原則全試合で飲水タイムまたはクーリングブレイクを設ける。
- ・試合中、主審より退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場することができない。また、その後の処置については規律委員会において決定する。
- ・各1試合を通じて、主審より警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。また、本大会において累積警告が規定回数(2回)となった選手は、次の1試合に出場できない。
- ・なお本大会において未消化となった出場停止試合は直近の公式戦において消化するものとする。

## 第10条〔表彰〕

本大会における優勝・準優勝・第3位のチームは、表彰を受ける。

- ・チーム表彰
- ① 優勝チームには、表彰状・カップ・トロフィーが贈られる。
  - ② 第2位チーム及び第3位チームには、表彰状・トロフィーが贈られる。

**第 11 条〔その他〕**

・コロナウイルス感染者（濃厚接触者等含む）がチーム内に発生し、当連盟が定めた今大会の日程において試合を実施する事が困難となった場合該当チームは不戦敗とする。※

※トーナメント方式という大会の性質上、延期日程を設定する事が不可能な為。

〔連絡先〕

東海学生サッカー連盟 競技部

〒468-0011 愛知県名古屋市天白区平針 2-1801 シャトレ杉浦 20C

E-Mail [jufatokai.comp@gmail.com](mailto:jufatokai.comp@gmail.com)